

大 楠



図書館キャラクター「ひと」

49
2011 October
[平成23年10月]

Kumamoto Gakuen University
Library Bulletin

O a k s



特集

ホームページリニューアル

新しくなった
図書館の
ホームページを
ご紹介します。

Homepage
Renewal

Contents

- ① 館長エッセイ
- ② 特集「ホームページリニューアル」
- ⑤ News News/Information
- ⑦ スタッフレポート
「ラーニング・コモンズへの一歩…」
- ⑧ 「シネマ@Library」のお知らせ
今年もやります!Library Lovers!

8月のはじめ、『銀杏並木plus 2011年秋号』のインタビューで座右の書は何かと尋ねられた。問われて困った。僕はそういった書物に出会ったことがあったろうか、と。それも高校生に薦められるような本で、と注文がついていつそう困った。高校時代、文学作品などを少しは読んだ。しかしすでに40年以上前のことで、その内容はうろ覚えである。ちょうどそんな折、遺産相続の問題がおこった。「あさましくあってはならない」と自分に言い聞かせたが、そのとき頭に浮かんだのは、高校時代に読んだトルストイの「人間にはどれだけの土地が必要か」という説話であった。これもうろ覚えだが、たしかこんな話だった。帝政時代のロシアで、ある大地主が農民に言う。この見渡すかぎりの土地はわたしのものだ。おまえが一日走った土地をおまえにやろう。農民は全力で走り広大な土地を手に入れる。しかし地主のもとに帰りつくやいなやあまりの体力の消耗のために命をおとす。その農民が葬られるのに必要な土地はわずか一畳の土地であった。

座右の書とは、つねに傍らにおいておくものとはかぎらない。何かの折にふと思い出すものなのだろう。そのように考えればたしかに僕にもある。船橋聖一『悉皆屋康吉』、中島敦『山月記』などである。前者は人生とは何かを、教えてはくれないが考えさせてくれる。後者はやるべきときにやるべきことをしなかった人間の心の内をみせてくれる。読書は答えを教えるはくれない。問題を教えてくれるだけかもしれない。答えは自分の頭で考える以外にない。そもそも人間とは、人生とは、という問いに万人が納得する答えがあるはずはない。自分自身の頭で、偏見にとらわれず、考えるためにこそ「自由」が必要なのだ。そんな理由で、先のインタビューで高校生に薦める本として、ミルの『自由論』をあげた。

ミルは個性の発展こそ生きる目的であると考えた。個性の発展のためには「多数者の意見」(社会的通念)から個人の自由が守られなければならない。と言ったとき、インタビュアーから質問がでた。「なぜ、自分の個性にそれほどの自信がもてるのか」。自分のもつ個性などというものは、つまらない個性であるかもしれないというのである。実に鋭い。おそらくミルの個性論には、19世紀中葉イギリスのエリートとしてのミルの自覚と自信が反映していたのであろう。エリートでないわれわれはこの問いにどう答えるのか。(このエッセイは『銀杏並木plus 2011年秋号』の「談話」への補論である。)

座右の書?

—「談話」への補論—



村松 茂美

Muramatsu Shigemi

経済学部教授。
2008年1月より図書館長。
[専門分野]イギリス社会思想史



Kumamoto Gakuen University
Library Bulletin

O a k s

Oaksとは…

本学の大江キャンパスの建物は、奈良飛鳥時代の古墳群の上に築かれていますが、この地を考古学では、「大江青葉遺跡」と呼んでいます。

そのキャンパスには、創立当時から風雪に耐え我々を見守ってきた高さ20m、幹回り4~5mに達する県木でもある緑豊かな楠の大木が何本もあります。これら歴史ある地と天高く聳えた大楠のように、当館電算システムと学園の発展を願ってOaks (Oe Aoba Kumamoto Gakuen University Library Information System)と命名しました。

<http://www.lib.kumagaku.ac.jp/>

特集

ホームページリニューアル!

Homepage Renewal



図書館ホームページが 新しくなりました。

10月より、図書館のホームページをリニューアルしました。

デザインを一新し、各種サービスや機能などより使いやすくなりました。

図書館のホームページには便利なサービス、情報がいっぱいです。

今回の特集では、新しくなった図書館のホームページの紹介と、

図書館で提供する個人ポータルサービス「マイライブラリ」の活用法を取り上げます。

図書館のホームページはあまり見たことがないという方、ぜひこの機会にアクセスしてみてください。

特集

Homepage Renewal

図書館ホームページが新しくなりました。

リニューアル!!

トップページから蔵書検索!!

ここが変わった ①

展示コーナー



トップページに、新たに「展示コーナー」の案内を追加しました。

図書館では毎月、テーマを決めて展示を行っています。

「展示コーナー」は1階カウンターに向かって

左側の低い棚の部分です。

ここが変わった ②

蔵書検索



トップページからダイレクトに蔵書検索ができるようになりました。

条件をしぼって検索したい方は

[「詳細検索はこちら」](#)をクリックしてください。



ここが変わった ③

データベース



雑誌記事や論文、新聞記事を探したりする際に活用できる

各種データベースはここから利用できます。

ここが変わった ④

電子ジャーナル



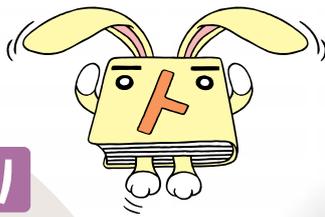
今年4月より、「電子ジャーナル」が利用できるようになりました。

電子ジャーナルを利用する際はここから利用できます。



図書館ホームページ。

より機能的に、より使いやすく。



ここが変わった⑤

マイライブラリ



マイライブラリの詳しい利用方法については
「マイライブラリとは」を参照して下さい。



私のマイライブラリ活用法

論文やレポートの 資料探しが便利に。

大学院国際文化研究科1年 山口 要

論文やレポートを書く際にまず行うのは、資料を探す事だと思うが、皆さんはどうしているだろうか。多くの方は図書館で探すと思うのだが、自分の欲しい資料が図書館にない時はどうするか。論文であれば、図書館を通して他大学にコピーを依頼し、単行本であれば、図書館を介してよその大学から借用する。日本で発行されている雑誌、書籍であれば、まずこれで解決するが、外国の図書の場合、日本の図書館に所蔵していないことも多い。そういう場合は図書館に頼んで購入してもらおう。以上のような事を図書館に足を運ばなくても、インターネットを通して行えるのがマイライブラリである。これはIDとパスワードさえあれば、図書館のホームページからログインするだけで簡単にできる。この機会に皆さんも活用されてはいかがだろうか。

登録したキーワードで 新着図書チェック。

経済学部経済学科3年 東 敬一郎

資料を検索後、その本にブックマークし保存しておくものがマイフォルダです。マイフォルダの利点は、その度に検索する必要がなく、またいつでもそれらの本の情報の詳細を見ることができるという点です。また、マイフォルダは、フォルダに名前を付けることができるので、本の情報をジャンル別に整理していくことができます。私は、この機能をよく利用しています。毎月新しい本が届く図書館ですが、その度に新着図書をチェックするのは難しいでしょう。新着図書の項目にキーワードを登録しておく、そのキーワードに該当する本が届いたときに報せてくれます。私はここに「三国志」というキーワードを登録しています。なかなか届きませんが、該当する新しい本が届くのを楽しみにしています。マイライブラリがどのようなものか知らない人は多いと思いますが、もっとたくさんの人にこの機能の面白さに気づいて欲しいと思います。

1 新入生 ガイダンスに 1,261名参加

利用者(学生)に大学図書館はどういうところかを理解してもらい、学習活動の中で図書館を有効利用してもらうための基礎的な支援として昭和60年から実施しています。

今年も全学部的基础ゼミ(新入生)を対象に、95ゼミ1261名が「新入生ガイダンス」を受講しました。昨年のアンケート集計結果を元にスタッフで検討を重ね、新たな試みとして「ライブラリー探検」と「貴重書展示」を行いました。

地下書庫見学後、図書館の機能を知ることを中心に、クイズ形式でフロア内の8つのチェックポイントを巡りながら自由に散策してもらいました。

新聞縮刷版で自分の誕生日の曜日を調べたり、和雑誌最新号の特集名を記入したりして、所要時間40分をフルに使って館内を回りました。そのほか、チャレンジ問題では、データベースを用いた新聞記事や雑誌の検索も紹介しました。ガイダンス後は「図書館は大学生活に欠かせない」「沢山の本を読みたい」「レポート作成に利用したい」と多くの感想が寄せられました。



●ライブラリー探検



●貴重書展示

約6000冊の貴重資料の中から、マルクスの『資本論』(ドイツ語初版)やイギリス教育法コレクション、松田道雄文庫から『育児の百科』を展示した。

2 ステップアップガイダンスは 25回実施

新入生ガイダンスが一段落する5月末から、より発展したレベルでの図書館利用を目標とした「ステップアップガイダンス」を実施しています。

対象は1~4年生。例年なら3~4年生(ゼミ発表や論文作成)が大半を占めるが、今年は新入生ガイダンスの翌週をステップアップガイダンスに充てるゼミが多く、実施の半数を基礎ゼミの1年生が占める結果となりました。(25回(298名)実施中11回は1年生)

「1年生向け」「2年生以上」と内容を分けているが、教員からの要望や、インターネットの普及でパソコン操作に支障もないため、全員がDVD「レポート・論文の書き方」の視聴とデータベース「雑誌記事・新聞記事」の検索の仕方を学びました。

資料収集の方法を知り、データベースを活用することで情報を効率よく見つけることができ、また自分にとって必要な情報がどうかを見分ける力もつけることができます。

ゼミ発表やレポート作成、卒業論文の執筆など、大学生活では情報を主体的に活用する能力(情報リテラシー)は欠かせません。4年間で十分身につくよう図書館ではバックアップ体制をととのえています。

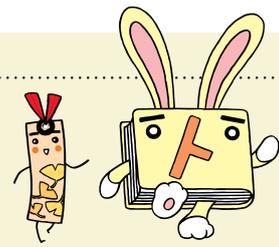


●DVD上映会を実施しました。

ステップアップガイダンス終了後、7月1日から22日まで、AVルームで「レポート・論文の書き方」「プレゼンテーションの方法」のDVDを上映しました。(1日4回実施 ※土日除く)

参加者は15日間で13名(男子4名、女子9名)。

視聴した学生達は、「定期試験前のレポート作成に役立てたい」、「段階を踏んで準備すれば、ゼミ発表も怖くない。よいヒントが見つかった」と感想を述べてくれました。



3 オープンキャンパス2011で 851名が見学

7月31日に本学のオープンキャンパスが開催されました。炎天下、図書館には過去最多となる851名(保護者を含む)の見学者が訪れました。

入口でパンフレットとチラシを配布し、自由に「ライブラリー探検」をしてもらいました。見学者は各々、パソコンでデータベースを検索したり、新聞縮刷版で自分の生まれた日の紙面を探したり、視聴覚コーナーでCD・DVDを視聴したりして図書館の設備を体験していました。また、高校生向けに展示していた本や雑誌を手にとってソファに座り、読書をする姿も見られました。



4 データベース 「日経テレコン21」講習会を実施

7月7日に「日経テレコン21」のデータベース講習会を実施しました。今回は、就職支援課を通じて3年生対象の就職ガイダンス時にもアナウンスをしてもらい、専属講師から日経4紙の最新記事の検索や、企業情報等のコンテンツの操作方法を学びました。



5 中学生が職場体験 ナイストライ(9月6日~8日)

熊本市立帯山中学校の2年生が、9月6日~8日まで3日間、本学図書館で職場体験学習を行いました。同校の「ナイストライ事業」推進の依頼を受けて毎年受け入れているもので、今年は6名の生徒が図書館業務について熱心に取り組みました。

図書館を希望した生徒ばかりとあって、新着本受入時の点検やバーコードシール貼付・配架チェック・カウンター業務など、図書館の一連の仕事を皆、とても手際よく処理していました。



Information

→ 本学学生

パソコン入れ替えのお知らせ

1階スタディールーム・2階201グループ学習室のパソコンが、秋学期より新しくなりました。

ハードウェアを14号館パソコン室の学習環境に合わせ、ディスプレイは19インチへサイズアップ、マウスもボール式から光学式に変更しました。

ソフトウェア・アプリケーションについても、OSは最新のWindows7、Officeソフトは Microsoft Office 2010にバージョンアップされました。また、利用者から特に要望が多かったOpenOffice.orgやFirefox等のフリーソフトも新規に導入しました。

利用については、各階のカウンターで貸出手続きが必要です。操作方法については、1階特設コーナーへWindows7やMicrosoft Office 2010の関連図書を配架しておりますので、ご利用ください。



ラーニング・コモンズ への一歩...

本誌「大楠」の前号(48号)で図書館の現状「学習環境・学習支援」についての報告を受け、既存施設の中から「ラーニング・コモンズ」的なものとなる「グループ学習室」・「スタディールーム」・「AVコーナー」について利用状況をレポートします。

共同作業環境としての 「グループ学習室」

グループ学習室は4室(12席1室と24席2室、パソコン室)。

施設の機能として、グループ学習室でノートパソコン・プロジェクター・スクリーンが使用できることを掲示等でアピールしている。今年4月に導入された。

徐々にではあるが、機材の貸し出しも見られるようになった。また、ゼミや授業に加え、学生グループ同士での継続利用も昨年より増加している。(図1・図2)利用目的の大半は資格試験の勉強会やゼミ発表・プレゼンテーションの準備である。

また、大学のインフラ整備に伴い、建築当初はグループ学習室としていた1部屋を、2001年にパソコン室へ変更した。16台のパソコンはインターネットやOffice機能を備えており、利用教育の一環として各種ガイダンスやデータベース講習会を実施している。

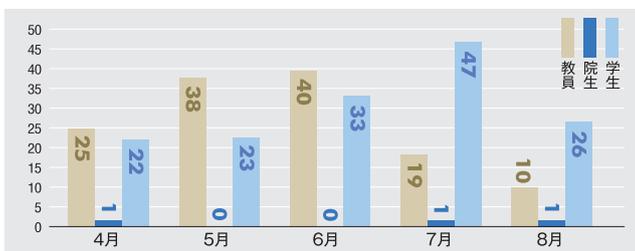
グループ学習室以外にも、館内の至るところにパソコンを設置しており、資料検索や情報収集の一助となっている。



パソコン室



(図1) グループ学習室の利用状況(2008~2010年度)



(図2) グループ学習室の利用状況(2011年4月~8月)



グループ学習室

グループ学習室利用者のコメント

ゼミやサークルの仲間たちとよく利用しています。ホワイトボードもありゼミ発表や論文の準備に重宝しています。ここで勉強したことを将来に役立てていきたいです。

経済学部
経済学科2年生
大村 良平

リフレッシュルームとしての 「スタディールーム」

BGMが流れ、友達と会話をしながら学習できる場として、常に多くの学生で賑わっている。今年4月からマイボトルやペットボトルなど、キャップがある飲料をスタディールームに限り持ち込みできるようにした。キャンパス内の「分煙」同様、図書館内での「分飲」である。スタディールームにはパソコンの利用スペースがあり、「パソコン利用中は飲料不可」のルールが果たして守られるか危惧する声もあったが、目立った違反行為も見られず当初の施策を変更することなく継続中である。図書館全体のマナー改善にも繋がっている。

丸いテーブルを囲み、会話をしながら学習し、さらに飲み物が飲めるとなれば、グループワークとリフレッシュルームとしての機能は果たせそうである。これぞ「ラーニング・コモンズ」と呼べる学びの場である。



スタディールーム

視聴覚スペースとしての 「AVコーナー」

DVDや音楽CDを視聴するAVコーナーは、14,000点に及ぶ豊富な視聴覚資料と情報環境が整った快適で居心地の良い空間となっており、図書館では一番人気があるエリアである。定期的に映画の上映会も実施し、今年6月には通算50回を迎えた。また、ステップアップガイダンス時に「レポート・論文の書き方」、「ゼミ発表の仕方」のDVD鑑賞を実施している。



AVコーナー



AV展示室



AVブース

AVコーナーの利用状況【学生】
(2008~2010年度)

学生は授業の空き時間や息抜きとしてAVコーナーを利用している。DVDや音楽CDなどの資料が充実しており、個別ブースやグループ用(2名~5名まで対応)など目的に応じた利用が可能である。昨年度の種別別利用割合では、DVD(映画)が大半を占めた。展示の工夫や常に新しい情報を紹介するなど、館員のきめ細かなサービスも利用者増へ貢献している。AVコーナーの他に40人収容のAVルーム、110人収容のAVホールもあり、「ラーニング・コモンズ」の視聴覚スペースとしての要素(設備や人的サポート)は充分満たしていると考えられる。

「より充実した学びの空間をめざして」

グループ学習室に新たな機能(ノートパソコン、プロジェクターでのプレゼンテーション)が加わり、利用の仕方も幅広くなった。また、スタディールームの飲料可も、憩いの「場」へと一歩近づいた。1つの空間の中で、共同作業環境・リフレッシュルーム・視聴覚スペースの3つの機能が融合して「ラーニング・コモンズ」となるのが理想である。しかし、現状は、地下にAVホール、1階フロアにスタディールーム、2階・3階にAVコーナーとグループ学習室が点在しており、まずは階層上の問題を解決しなければならない。静と動を分けた空間づくりも大事である。防音対策も含め、今後はフロアの大幅な改修が必要となる。

大学における学びを支援する新たな図書館となるには、図書館だけで考えるのではなく学生、教員、職員など学びに関係する多くの人や組織が連携しながら「ラーニング・コモンズ」を形成していくことが大事である。

「場」としての図書館の使い方と「今できることから」の実践が徐々に拡大していき、今回紹介した3つの機能の利用が増加するよう、今後も「ラーニング・コモンズ」環境づくりと新しい学びの空間づくりの検証を続けていきたい。

(図書情報課 辻 佳代)

映画上映会の名称が新しくなりました!

シネマ@Library

今年5月に「図書館シネマ」という名称をもっと学生の皆さんに親んでもらえるものにしようと新名称を公募しました。その後学生の皆さんによる投票で決まったのが、「シネマ@Library」です。

6月の上映会は、開催50回目を記念し、いつも以上の企画を盛り込み実施。上映作品に関連した絵本の読み聞かせをはじめ、ホール入り口でミニ展示を行い、また1階フロアでは「戦争と平和」をテーマにした展示を2週間にわたり行いました。

平成18年12月、スタッフから映画上映会開催の企画がもちあがり、今年で5年目。学生の皆さんに図書館にもっと気軽に足を運んで欲しい、皆さんとスタッフが触れ合う機会をもっと増やしたいという思いで、このあとも企画を充実させます。

芸術の秋、一緒に映画を楽しみませんか? お友達を誘って是非お越しください。



映画は楽しい!
みんなで見ればもっと楽しい!
ご来場をお待ちして
おります。

秋のラインナップはこちら。お楽しみに!



10/6(木)
13:00~(47分)
茄子
アンダルシアの夏
(2003年 日本アニメ)



11/9(水)
14:40~(90分)
ライブラリアン
(2008年 アメリカ映画)



11/25(金)
12:50~(101分)
ミルクのひかり
(2005年 イタリア映画)



12/13(火)
14:40~(115分)
命のピザ
(1992年 日本映画)



今年もやります!

library overs

今年も、読書週間イベント

九州内の大学図書館合同キャンペーン

「Library Lovers'」を開催します!

今年ももちろん、たくさんのイベントを
用意しておりますので、奮ってご参加ください。

職員一同で、お待ちしております。



Library Lovers' キャンペーン2011

2011年10月12日(水)~11月15日(火)

1 本館オリジナルイベント 図書館 de ラブレター ~届けコトノハ(言の葉)~

大切な人へ、日頃コトバに出来ない想いをラブレターにしてみませんか? ラブレターと言っても、相手は誰でもOKです。恋人や、片思いの相手へ。家族や友達、後輩へ。図書館スタッフがあなたの気持ちにぴったりの一冊を探して、返信と一緒に紹介します。

2 展示 手紙に関する本、映画などの展示を 予定しております。

3 合同イベント 図書館が森になる!? ~育てよう、読書の木~

本を借りる方へ「葉っぱ」型の用紙をお渡ししますので、それに本の感想を書いて応募してください。館内に設置した木に葉っぱを飾って、図書館を森にします! 他の大学に負けない大きな森を、皆で育てましょう。



※イベントの詳細は館内掲示・チラシをご覧ください。



LIBRARY
DIARY

図書館日誌

2011年4月～2011年8月まで

図書館行事

- 4月3日 ● 入学式
- 4月4日～4月6日 ● 新入生オリエンテーション
- 4月7日～6月8日 ● 新入生ガイダンス
- 4月29日 ● 休館(昭和の日)
- 5月3日～5月5日 ● 休館(憲法記念日、みどりの日、こどもの日)
- 5月18日 ● 図書館委員会
- 5月30日 ● 休館(創立記念日)
- 6月25日 ● 大学懇談会(熊本地区)
 - 保護者へ図書館開放
- 6月27日 ● 図書館委員会
- 7月18日 ● 休館(海の日)
- 7月31日 ● オープンキャンパス 図書館開放
- 8月2日～9月11日 ● 夏期休業期間の長期貸出
- 8月13日～8月21日 ● 休館(夏期一斉休業)

見学者・団体

- 4月12日 ● 熊本学園大学付属中学校(83名)
- 5月18日 ● 宇城市志文会(5名)
- 6月9日 ● 黒石原養護学校(1名)
- 6月23日 ● 鹿南中学校(22名)
- 6月30日 ● 宮崎商業高等学校(25名)
- 7月5日 ● 八代東高等学校(10名)
- 7月6日 ● 鹿本高等学校(25名)
 - 阿蘇中央高等学校(38名)
- 7月7日 ● 別府鶴見丘高等学校(60名)
 - 城北高等学校(11名)
- 7月8日 ● 湧心館高等学校(10名)
 - 翔陽高等学校(6名)
- 7月12日 ● 国府高等学校(140名)
- 7月27日 ● 甲佐高等学校(20名)
- 8月2日 ● 三重総合高等学校(25名)

編集後記

前号(48号)までの「スタッフコラム」を吸収し、今号(49号)より新たに「スタッフレポート」の連載をスタートさせました。「スタッフレポート」では、図書館職員が日常業務の中から一つテーマを決め、それに関する現状報告および分析も行い、レポートとしてまとめる形にしました。

これまでよりさらに一歩進んだ図書館職員として、今後も図書館のサービス向上のためにがんばっていきたいと思います。(Y.N)

熊本学園大学 図書館報

大楠 第49号
2011年10月31日

編集・発行／熊本学園大学付属図書館
〒862-8680 熊本市大江2丁目5番1号
TEL (096)371-8047(直通) FAX (096)362-5967
<http://www.lib.kumagaku.ac.jp/>

携帯電話から本学図書館の
蔵書検索ができます。



機種によっては、
正しく表示されない場合が
ありますのでご了承ください。